

1. 基本情報

評価対象年度 (令和元 年度)

施策コード	331		施策名	青少年の健全育成				
将来像	3	子どもたちを健やかに育むまち(「人づくり」の分野)						
まちづくりの基本目標	33	青少年や若者が希望や夢を持つことができるまち						
主担当部	子ども家庭部		主担当課	児童センター		主担当係	児童青少年係	
担当者	田村 晶子		役職	子ども家庭部		内線	240	
関係課	企画課	地域包括ケア推進課	子育て支援課	子ども家庭支援センター	教育総務課	指導課	生涯学習スポーツ課	

2. 施策の方向

10年後の姿	次代を担う青少年が自己実現をしながら幸せで自立した社会生活を送っています。大人は子どもの人権を大切にし、乳幼児期から青年期までのライフステージを見守り、育ちを支えています。							
施策の方向性	1	青少年の人間性・社会性を育みます						
	2	悩みや問題を抱える青少年に寄り添った支援をします						
	3	地域を上げて青少年を育成する体制を整えます						
	4	青少年の居場所を充実します						

3. 構成事業の状況

(単位:千円)

No.	事務事業名	実行計画	施策の方向性	担当課	平成30年度決算	令和元年度決算	令和2年度予算
0102010801	計画行財政推進事業	対象	4	企画課	6,229	6,724	19,822
0103020106	子ども・子育て支援事業		1,2,3,4	子育て支援課	1,617	2,254	99
0103020501	青少年問題協議会事業		3	児童センター	1,723	1,609	1,749
0103020503	青少年委員活動事業		3	児童センター	975	964	1,097
0103020504	放課後子ども教室推進事業	対象	3,4	児童センター	25,480	26,607	26,824
0103020802	児童センター施設維持管理事業	対象	3,4	児童センター	20,630	20,105	26,880
0103020804	児童センター事業	対象	3,4	児童センター	6,795	4,477	5,384
0103020902	子ども家庭支援センター事業		1,2,3,4	子ども家庭支援センター	54,603	53,360	52,695
0103020910	子供食堂推進事業	対象	3,4	子ども家庭支援センター		1,269	2,160
0110010302	教育相談センター運営管理事業	対象	1,2	指導課	7,593	7,702	6,236
0110010313	学力向上推進事業	対象	3	指導課	40,018	37,782	30,997
0110050105	成人式開催事業		1,3	生涯学習スポーツ課	218	201	202
0110060103	スポーツ推進委員活動事業		1	生涯学習スポーツ課	1,908	1,756	1,902
0110060105	学校体育施設等開放事業		1	生涯学習スポーツ課	139	41	138
0110060201	清瀬内山運動公園等管理事業		1	生涯学習スポーツ課	91,149	88,005	603,532
総事業費(施策の合計)					259,077	252,856	779,717

4. まちづくり指標

指標情報				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和4年度	令和7年度
①	名称	市内の子どもや若者は健全に育っていると思う人の割合		目標値	—	49.1	50.0	55.0
	説明	単位	%	実績値	48.2(※)			
	抽出方法	市政世論調査(平成29、令和2、5、8年度実施)		達成率	—			
②	名称	子どもや若者が地域で見守られていると思う人の割合		目標値	—	32.5	33.0	38.0
	説明	単位	%	実績値	32.0(※)			
	抽出方法	市政世論調査(平成29、令和2、5、8年度実施)		達成率	—			

※平成29年度実績値を記載

5. 評価(令和元年度実績に対する)

評価基準	評価※	評価理由
投入財源・成果 〔3. 構成事業の 状況〕〔4. まちづ くり指標〕に対す る評価	総合評価 (成果、投入財源等を 総合的に評価)	維持 児童館運営や放課後子ども教室等により、子育て支援や青少年の居場所の提供を継続して実施している。 また、子どもたちの自己肯定感を高め、青少年の健全育成を図るため、各種スポーツの記録会や大会、清瀬市青少年委員協議会が主催するけん玉事業等の中で、子どもたちが達成感や協調性を学べる取組を推進している。

※順調「10年後の姿」達成に向け、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している
維持「10年後の姿」達成に向け、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある
停滞「10年後の姿」達成に向け、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

外部要因	状況	外部要因に対する評価	評価理由
市民ニーズ の状況	少子化の進展に加えて、人間関係の希薄化やひきこもりの問題などが顕在化し、青少年育成への関心や期待が高まっている。	3. 施策の必要性を高める	複雑な社会環境の中において、地域で青少年育成に取り組むことがますます求められる。
将来人口 の推移	今後、対象となる子どもは減少する見込みである中、将来を担う青少年の育成の施策は重要である。	3. 施策の必要性を高める	少子化対策のためにも子育て施策の充実が必要とされる。
他自治体 との比較	近隣市に比べて設備の整ったサッカー場があり、サッカーの大会や各クラブの練習が頻繁に行われている。	1. 施策遂行に役立つ・有利	スポーツを通じた青少年育成ができる。
民間企業・NPO ・市民の動向	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、NPOや企業のスポーツビジネスへの参入、スポンサーなど露出度が高くなっている。	1. 施策遂行に役立つ・有利	これまで以上にスポーツに関心が高まることで、スポーツを通して青少年への啓発活動への情報提供など重要な役割を担う。
法・制度改正 の動向	子ども・子育て支援新制度において、令和元年度までに、放課後学童クラブの拡充(全国で約30万人の受け皿)や放課後子ども教室と一体的に、又は連携して実施することが謳われた。	3. 施策の必要性を高める	制度改正に伴い既存事業の見直しを行い、より実態に合った事業展開が期待される。
その他	新型コロナウイルス感染症が拡大している。	2. 施策遂行に不利	新しい生活様式を踏まえた各種事業・取組を実施することが求められる。

7. 施策を進める上での課題

①	施策を進める 上での課題	放課後子ども教室について、子どもの安全・安心な居場所としての機能を見直すうえで、実施時期も含め検討していく必要がある。また、ニーズに応えるための場所の確保や、コーディネーター及び学習アドバイザーの高齢化等に伴う後継者の確保も課題である。		
	関連する 事務事業名	放課後子ども教室推進事業		
	現在の取組 状況	全校において小学校の余裕教室で放課後子ども教室を実施している。		
	令和3年度 以降の取組	放課後子ども教室は子どもの安全な居場所として市民から認知され期待もされており、継続的に実施するためにも、場所の確保、実施時期の再検討等を行う。		
②	施策を進める 上での課題	(仮称)清瀬市南口地域児童センターの整備について、公共施設再編の取り組みの方向性を踏まえて整備の検討が求められている。		
	関連する 事務事業名	計画行財政推進事業	児童センター事業	
	現在の取組 状況	複合施設化についても検討するため、中央図書館の躯体状況調査を実施するとともに、令和2年度は基本計画策定に着手する。		
	令和3年度 以降の取組	多世代が交流できるような複合施設として公共施設再編と連動して進めていく。令和3年度中に基本計画の策定を目指す。		